

# 岩黒製作所 医薬品自動包装ライン

## PTP包装ライン

855P型 856P型 857P型

ドラム真空連続成形だから実現できる高速・高精度のマーク合わせ



### 独自のフィルム制御

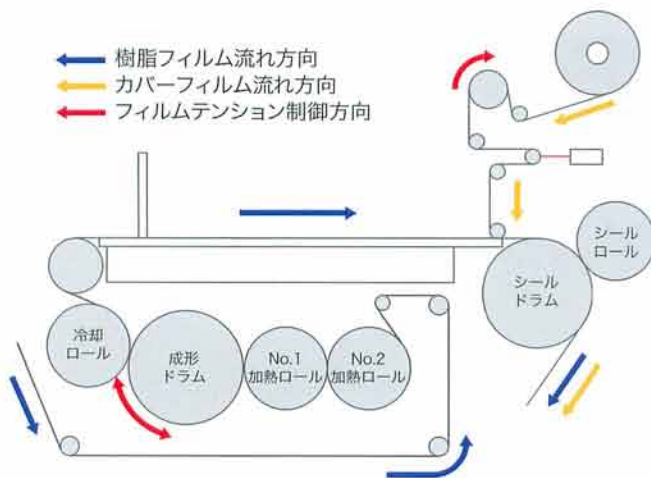
定テンションシステム  
ダブル制御  
ダブル加熱  
オールサーボ仕様



業界トップのマーク合わせ機能  
PVC ↔ PP 型交換不要

### マーク合わせ

カバーフィルムのレジマークをセンサーで読み取り、シールドラムのポケットを基準とし、成形しながら成形ドラムの位相を変化させ、フィルムのテンションを制御します。



#### 通常運転時(微調整範囲)

通常運転時は、伸縮率が大きくマーク制御しやすい樹脂フィルム側をメインに制御する事で、精度±0.5mm以内という高精度のマーク合わせが可能です。

#### カバーフィルム接続時(粗調整範囲)

カバーフィルム自動接続時等のマークズレ発生時は、独自の「樹脂フィルムとカバーフィルムのダブル制御」により、マークズレが最大となっても、数秒～10数秒程度で良品範囲到達可能です。

### 基本仕様

型式	855P	856P	857P
能力	MAX3000錠/分	MAX6000錠/分	
フィルム幅	MAX150mm	MAX250mm	MAX300mm
シート取数	1シート取り	2シート取り	
フィルムスピード	12m/分		
打抜き回数	MAX. 300回/分		
容器フィルム	PVC、PVDC、CPP、COC その他複合フィルム		
蓋フィルム	AI、グラシン、PP その他複合フィルム		

## 四方シール包装ライン

888型

- 自社開発によるウェイトチェッカーにて全シート計量、自動的に計量マス調整（フィードバックシステム）
- 独自のフィルム制御（定テンションシステム、蛇行修正装置）により、シートのカットズレ無し  
>>> フィードバックシステムの信頼性UP、安定稼動を実現
- 各列単独集積システムにより、良品排出なしの集積を実現  
>>> オペレーターの負担軽減、作業効率UP
- オールサーボモーター駆動



## SP包装ライン

847型 889型

- 独自のフィルム制御技術（定テンションシステム、蛇行修正装置）
- 1列当り300錠/分の高速充填が可能（No.889型高速SP包装ライン）
- 各列単独集積システム搭載
- 触針式、または四方シール機で培った自社のウェイトチェッカー方式で欠錠チェックが可能
- オールサーボモーター駆動



## 計数充填機

724-W型

- 計数ローター方式により1錠づつ確実に計数カウント、欠錠・ローター詰まり検知のダブルチェックにて計数誤差±0
- 瓶への錠剤落下距離が少ない為、ダメージの無いソフトな充填を実現
- 機械能力 錠剤：6000錠～9000錠/分  
カプセル：3000～4000cap/分



その他ラインナップ ● スティック包装ライン ● 製剤機械及び搬送システム